

さくら咲け

大泉町立西中学校

2023年5月19日(金)

進路だより No.4

＜三者面談で出された質問＞

三者面談ではお世話になりました。短時間ではありましたが学校生活や進路についてもお話ができ、今後の指導等にいかせる有意義な時間でありました。面談でいただいた進路に関する質問について全体に関わる内容をご紹介します。

Q. 私立高校の受験も考えていますが、西中からの受験者数が多いのはどこですか？

- A. 例年は、常磐高校や関東学園大学附属高校、白鷗大学足利高校、足利大学附属高等学校などを受験する生徒が多いようです。地域としては足利、佐野、桐生方面や本庄方面を受験する生徒もいます。

Q. 県外の高校を考えています。県内受験と違いはありますか？

- A. 私立高校の受験については、県内外で大きな違いはありません。公立高校の受検については「隣接県協定」で定められているルールに従い行われます。埼玉、栃木の公立高校の受検は可能ですが、受検できる地域が限られていたり、募集定員の10%以内の定員に限られていたりと制限があります。他県の公立高校を希望している生徒や遠くの私立高校を希望している生徒は、早めに担任にお伝えください。

※「隣接県協定」については、今後の会議等で内容が確認されます。変更点があった場合はお知らせします。

Q. 受験をする際の出願方法が今までと変わったと聞いて不安です。大丈夫でしょうか？

- A. 出願についてはネットを利用している高校が増えています。私立高校については、ミライコンパス(前号で紹介)を利用した出願方法を採用している高校がほとんどです。群馬県公立高校についても昨年度よりネットを利用した出願方式となりました。ネット環境が整っていれば難しいものではありません。入試が近づいてきたら詳しく説明していきますのでご安心ください。

Q. 通知表の内容は入試にどれくらい反映されますか？

- A. 各高校ごとに割合は違いますが、通知表の内容も入試当日のテストと総合して判断されます。受験生として生活面と学習面の両面で今まで以上に意識していけると良いと思います。公立高校についての資料が群馬県教育委員会のホームページで公表されています。興味のあるご家庭はご確認ください。→ <https://www.pref.gunma.jp/site/kyouiku/201711.html>

Q. 私立高校の学校見学会は今後も行われますか？

- A. これからも予定されています。積極的に参加できると良いと思います。中学校に来た情報は通信等を通じてお知らせしていきますが、案内が中学校に届かない学校もあります。興味のある学校のホームページ等をこまめにチェックすることも大切です。なお、公立高校の見学会等は夏休みにかけて集中的に行われます。

Q. 私立高校の学費について詳しくわかりますか？

- A. 授業料だけでなく、施設費や旅行積み立て、実習費など各校で様々です。説明会やその中で配付される資料に掲載されています。また、特待生制度や奨学金等についても説明があるようですので、説明会等に保護者の方も一緒に参加されるのも良いと思います。

Q. 通信教育はどのような学校がありますか？

- A. 通信制課程は公立高校、私立高校共にあります。また、通信課程で高校卒業資格を得ながら美容師等の資格取得を目指す専門学校もあります。様々なニーズに応じた学校があるので自分の興味や関心の持てる学校を見つけることから始めていけると良いと思います。